



# 10月光の子園だより

保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2025年度 年主題 『わたしはあなたと共にいる。』



<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのです

(ペトロの手紙 I 4:10)

10月の主題 0歳児『たのしいね』 1・2歳児『やりたいな』

## 今月の願い (0歳児)

- ☆保育者と一緒に祈ったり、さんびかを歌ったりする
- ☆友だちに关心をもち、一緒に楽しむ場面が増える
- ☆少しづつ変わっていく季節を感じる

## 今月の願い (1,2歳児)

- ☆保育者と一緒に祈ったりさんびかを歌ったりすることを楽しむ
- ☆自分の好きなことを繰り返し取り組み、友だちの遊びにも关心をもつ
- ☆夏から秋へと変化する季節の中で、戸外での活発な遊びを楽しむ

日中はまだ汗ばむような暑さが残りますが、木陰に入ると風が気持ちよく、子どもたちは風で揺れる木の葉をじっと見つめたり、落ち葉を拾って集めたりと園にはふんわりとした風にのって、秋がそっとやってきました。

“食欲の秋”という言葉のとおり、子どもたちの食事の様子からも、成長を感じることが増えています。食事の時間が近づくと、「今日は何かな？」と楽しみに待つ子や、自分で手を拭いてエプロンを身につけ、椅子に向かう姿も見られるようになりました。友だちが楽しそうに食べる様子に刺激を受けて、ぱくっと一口食べてみるようになったり、好きな食べ物が出ると自分でスプーンを持って口に運ぼうとしたりと、少しづつ“食べたい”気持ちが育っています。

先日の食事では、ふたば組のAちゃんがこれまで苦手だったかぼちゃの煮物に挑戦しました。隣のお友だちが「かぼちゃ美味しいね！」と美味しそうに食べる姿を見て、そっとスプーンで一口。少し考えるように口を動かしたあと、“食べたよ！”と満面の笑みを見せてくれました。「すごい！食べられたね！」と声をかけられると、Aちゃんはちょっぴり照れながらも、もう一口。苦手だった野菜を自分のペースで乗り越えた大切な一歩に、私たちも嬉しい気持ちになりました。

子どもにとっての“食べること”は栄養をとるだけでなく、五感を豊かに育てる大切な体験です。食材の色や形、香り、やわらかさや歯ごたえ、そして「おいしいね」と共感しあうやりとり、その一つひとつが子どもたちの成長に繋がっていきます。これからも一人ひとりのペースを大切にし

ながら、“食べたい”“自分でやってみたい”という気持ちを支えていきたいと思います。ご家庭でも、子どもたちの“食べてみようかな”的気持ちを大切にしながら、秋の味覚と一緒に楽しんでいただけたらと思います。実りの秋に感謝しながら、これからもたくさんのおいしい！を子どもたちとたくさん分かち合えますように。

(乳児副主幹保育教諭 久保 麻衣)

## 10月の予定



## 光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中2-3  
078-857-1577

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6 発育測定 (マナ分園) (ほしふたば)	7	8	9	10	11
12	13 スポーツの日	14 キッズヨガ 発育測定 (ほしつぽみ)	15	16	17	18
19	20 避難訓練 発育測定 (つきつぽみ)	21 お誕生日会	22	23	24	25 こころのひろば (つぽみ)
26	27	28	29	30	31	

## 服装について

朝夕は涼しくなってきましたが、日中は日差しが強く、体を動かして遊ぶと汗ばんでいます。日中は半袖で過ごせるように半袖の上に長袖をはおり、調節できる服装で登園して下さい。なお、肌着は冬用ではなく、夏と同じ物で十分です。よろしくお願いします。